



大町市科学振興会は、地元企業の皆様からの寄付金のご協力を得て活動しています。

株式会社相模組 様

株式会社傳刀組 様

株式会社レゾナック・グラフィット・ジャパン 様

富士電機パワーセミコンダクタ株式会社 様

ラインハルト株式会社あづみ野工場 様

アルプスウォーター株式会社 様

(順不同)

市HPはこちらのQRコードからご覧いただけます。



大町市科学振興会事務局

大町市教育委員会生涯学習課

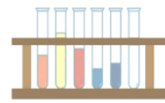
Tel(代)0261-22-0420 (内 622)

令和7年度
大町市科学振興賞

大町市科学振興会



大町市科学振興会 ～令和7年度 大町市科学振興賞～



大町市科学振興賞は、大町市科学振興会が市内の小学校・中学校の児童・生徒、科学研究サークル（小・中学生）等の個人または団体の優れた科学研究作品に賞を贈り、科学の振興および普及・啓発を図るものです。

各部門受賞作品の紹介

<小学生部門>



科学研究・調査の部

金賞	アリジゴクのふしぎ ～観察と実けん～	大町南小学校4年	浅野 花帆
銀賞	かたいからは土にかえるのか	美麻小中学校3年	田中 照子
銅賞	表面張力の性質	大町北小学校5年	西澤 隼汰
努力賞	黒色は本当に熱を集めるのか？	大町東小学校5年	高根 玄雪
努力賞	バスボールの正体	大町東小学校6年	内川 日迦莉
努力賞	食品のにおいでカビは防げるのか	大町東小学校6年	齊藤 真央
努力賞	雲と天気のかんさつ	大町西小学校3年	小林 香華
努力賞	氷の溶け方の研究	大町西小学校5年	横川 秀
努力賞	液状化現象について	大町西小学校6年	横澤 遙也
努力賞	水のじょう発	大町南小学校5年	堀島 琉生
努力賞	オレンジの皮で油性ペンは消せるのか？	大町南小学校6年	酒井 愛梨
努力賞	色水の温度調べ	大町北小学校4年	北沢 光梨
努力賞	せん風機の風はどうしたらすずくなるのか	大町北小学校6年	直江 優樹
努力賞	一番飛ぶペットボトルロケットを探してみよう！	美麻小中学校4年	青島 一粋
努力賞	シャボン玉の研究	美麻小中学校6年	浦井 真希

科学工作・発明作品の部

努力賞	A級ユニオンLP-03（第11回模型飛行機大会A級1位）	大町少年少女発明クラブ	両角 和
努力賞	B級ユニオンLP-07（第11回模型飛行機大会B級1位）	大町少年少女発明クラブ	金原 旭

<中学生部門>

科学研究・調査の部

金賞	ダンゴめいろ4～ダンゴムシの集合と通路の角度による交替性転向反応について～	大町中学校1年	平林 凰空
金賞	自作の熱気球の飛行実験	大町中学校1年	金原 穂
銅賞	水の硬度と紅茶の味	大町中学校1年	平林 昇
銅賞	石の研究	大町中学校3年	吉澤 圭悟
銅賞	土が熱くなるのを防げ！	美麻小中学校7年	田中 大智
努力賞	葉脈のはたらきと標本作り	大町中学校1年	久保田 杏梨
努力賞	鉱物と火山	美麻小中学校7年	上田 乃愛
努力賞	自家製納豆をつくる	美麻小中学校7年	奥村 枝丸

科学工作・発明作品の部

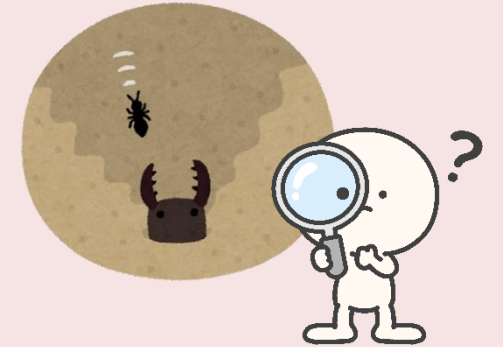
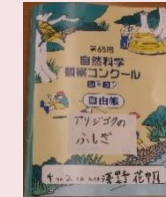
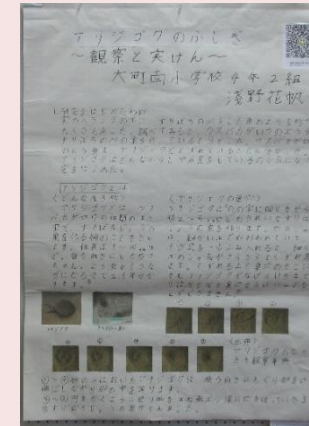
銀賞	ウィムズハースト起電機	大町中学校 探研・科学部	青木 莉玖 梅澤 泰正
----	-------------	--------------	----------------

※学校ごと学年順

各部門受賞作品の紹介

小学生部門 科学研究・調査の部 金賞

アリジゴクのふしぎ ～観察と実けん～ 大町南小学校4年 浅野 花帆 さん



◇審査員講評◇

自宅のベランダ下にいたアリジゴクに興味をもち、幼虫から成虫のウスバカゲロウに成長していく様子を観察・記録することができた。

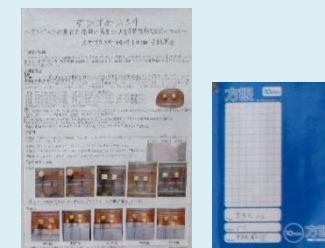
幼虫のアリジゴクは、巣穴を作ってそこに落ちてくるアリなどの虫を捕食して成長し、やがてマユを作る。マユの中で変態をして成虫のウスバカゲロウになるまでの1ヶ月半の観察を続けることができ、標本を作ることでもできた。

アリジゴクが死んだふりをするという小学生らしい視点を持ち、高さを変えて落としたりしたところから再び動き出すまでの時間の経過を追うことができている、とてもユニークな研究となっていた。

残された問題もいくつか出されており、継続的に研究を続けてくれることを望む。

中学生部門 科学研究・調査の部 金賞

ダンゴめいろ4 ～ダンゴムシの集合と通路の角度による 交替性転向反応について～ 大町中学校1年 平林 凰空 さん



◇審査員講評◇

ダンゴムシについての研究を小学校4年生から継続して続けているところが大変素晴らしい。そして、ダンゴムシがフェロモンによってどのように集まるのか、地域の由来がちがうと集まり方は違うのか、交替性転向反応は交差点の角度によって変わるのか、などの調べたいことについて自分で実験を考え、仮説を立ててから実験を行っているところも素晴らしい。

実験結果を表や写真を用いてわかりやすくまとめ、考察も丁寧に書かれている。今回の実験を通して新たに見つかった疑問や課題について、また来年以降も追及してほしいと思う。

自作の熱気球の飛行実験 大町中学校1年 金原 穂 さん



◇審査員講評◇

熱気球を自作し、少しずつ条件を変えながら何度も実験を繰り返している点が大変素晴らしい。

試行錯誤しながら、熱気球がよく飛ぶ条件を見つけることができている、実験の過程や結果も大変詳しくまとめられている。課題点についても丁寧に分析できている。今後の研究の発展にますます期待したい。

